
研究所だより

第347号
2015年3月23日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3016

<1年間ご苦労様でした>

過ぎ去ってみれば1年というのは早いものです。この1年間の学校経営、学級経営、教科経営等、本当にご苦労様でした。

この春をもって退職される先生方、長い教員生活の中で数多くの教え子を育てられてきたことでしょう。今春からは自由人となります。趣味などを生かした第二の人生を謳歌して下さい。益々のご活躍とご健勝を心からお祈りいたします。

清水を離れ新天地に行かれる先生方、在任中は子ども達のために、また、清水の教育の発展・向上のためにご尽力を賜りありがとうございました。先生方が残された教育実践を財産とし大事にしていきたいと思えます。新天地でのご活躍をご期待しています。

引き続き現在校・清水に在職される先生方、この1年間、様々な事柄があったことでしょう。次年度に繋がる成果や課題も明らかになったことと思えます。実践を積み重ねた中での成果と課題です。それらを生かしながら清水の子ども達のために尽力を尽くしていただけることを期待しています。

<新年度に向けて>

早速に次年度の構想も立てているのではないのでしょうか。

担任教師の指導のもと、集団生活が始まっていきます。学校・学級生活に慣れ、それぞれの子どもなりに学校での自立への道を歩み始めます。しかし、集団生活であり、学級の人数分の個性が集まっていることから、互いにぶつかり合い、多様な課題が生じたり、軋轢が起こったりします。それらを担任教師の指導のもとで解決し自己実現が図られることで、学級生活への自信が高まり、更に、いじめのない互いの良さを認め合えるような学級集団の人間関係が深まっていきます。安心感、充実感、存在感、満足感などを実感して、更に目標実現、課題解決に向けて自発的・主体的で行動的な子ども達に育っていきます。

学級がまとまり、子ども達が個として、集団として目標に向けて自己実現が図られるよう教師が教育・指導していくことが望ましい学級経営に繋がっていきます。

また、規律ある学級作りや授業作りは「時間の管理」からと言われます。学級生活の中で子どもに「時間を守る」ことを指導することはとても大事なことです。チャイムや時計を見て、次に何をしたら良いかを考えさせるようにして、時間を管理できるようになっていけば、生活にメリハリがついていくようになっていくことでしょう。

子どもの自立には「社会性」「時間の管理」「金銭の管理」「者の管理」の4つが必要だと言われています。自立の中で、特に「時間の管理」を実感させられるのは、学校の中での生活・学習の中での取り組みです。

今、清水中学校では「チャイム3分前の行動」を実施しています。3分前になったら、教師も子どもも行動に移すというものです。チャイムが鳴れば先生は教壇にいます。チャイムが鳴れば授業に入り、終わりのチャイムで授業を切り上げる。時間を大事にすることは子どもを大事にすることに繋がっていくのです。

来年度は是非「時間の管理」に心がけて欲しいと思えます。

<離職挨拶>

楠瀬 純一 ー研究所勤務ー

定年退職以来6年間教育研究所でお世話になりました。この間、皆様方には多大なご協力をいただき感謝いたしております。離職後は、趣味の釣りや野菜作りに興じ、四国八十八カ所霊場巡りをしたいと思います。

皆様方のご健勝と益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。ありがとうございました。

田村 公利 ー補導センター勤務ー

3年間お世話になりました。

在任中は、情報モラル教室や万引き防止教室等でお世話になりました。

この経験を生かし、学校現場でさらに教育実践に努めていきます

池 義孝 ー補導センター勤務ー

1年間補導専門員として勤務させていただき、市内の各学校、関係機関の皆様、地域の皆様に変にお世話になり、ありがとうございました。子どもたちが抱えたうまく表現できない思いを日々感じながら、彼らのためにできることは何なのか悩みながらの1年でした。また、貴重な勉強をさせていただき、ありがとうございました。

<平成27年度 教研日程>

組織教研	4月22日(水)	総会	
一日教研	8月5日(水)	午前一全体会・講演	午後一部会
半日教研	11月4日(水)		

*一日教研の日が講師の都合により変更になりました

<DVD・アニメ>

地雷を踏んだ像ー24分

100ばんめのサルー17分

かんからさんしんー78分

あっ地震だ つなみは？(低・中学年)ー14分

ボクはすぐに逃げたんだ(中・高学年)ー14分

<図書本>

特別支援教育はじめてのいっぽ 漢字のじかん80字(杉本 陽子先生著)

秋田県民家庭学習ノート

自主学習ノート実践編

「時間」を生み出す教師の習慣

その言葉だと何も言っていないのと同じです

人間力向上の授業

人間関係学科の実践

まずは読んで下さい。ご利用をお待ちしています。